第1号吉祥祭テーマ決定

発行責任者:吉祥女子中学・高等学校文化祭実行委員会総務記録セクション 発行日:2025年6月7日



5, 4, 3, 2, 1 ...]

秒読みが会場を一つにしたと共に、体育 館内には大きな歓声が響き渡り、今年の吉 祥祭のテーマが発表されました。

5限目終了後、テーマ発表のためにペン ライトを手にした吉祥生が体育館に続々と集 まりました。今年は中高分かれて二部制で、 高校生・中学生の順に行われました。テーマ 発表はテーマに関連した動画の放映で幕開 けとなり、その後テーマが発表されました。今 年のテーマは「テクノロジー」。時代の先端 を捉えたこのテーマに、会場全体が期待と興 奮に包まれました。

その後、テーマの背景やそこに込められた 思いが説明されました。その中で文化祭実 行委員長は「私たちの生活が (テクノロジー によって)良い方向に進んでいる一方で、 様々な課題も存在する今だからこそ、テクノロ ジーの持つ力や向き合い方について考える べきではないでしょうか。」と熱い思いを述べ ました。

今回はこの吉祥祭テーマがどのように決 定されたのか、さらにテーマ動画について掘 り下げて特集します!!

例年、テーマ動画は劇形式で制作されていましたが、一昨 年から表現の幅が広がり、今年はニュース番組形式の動画と なりました。テーマ動画は発表を一層盛り上げるとともに、テ ーマ説明だけでは十分伝えきれないテーマの背景を視覚的 かつ親しみやすい形で伝える役割を担っています。しかし、今 年の制作は一筋縄ではいきませんでした。



時間との戦い一

新たな形式に変更された ものの撮影・編集のために残 された時間はわずか2週間。 春休みにも登校することで作 業を進め、テーマ発表の2日 前にようやく完成しました。動 画の中ではコーラス部の皆さ んの協力の元、ニュース番組 風のジングルが制作され、完 成度の高い仕上がりとなりま した。本番では吉祥生にジン グルが大好評でした。



どのような動画に?

当初、文化祭実行委員 会のイベントセクションは、2 人の生徒がテクノロジーの 良い面や悪い面について 語り合うドラマ風の動画の 制作を構想していました。し かし演劇経験のない実行 委員全員にとって、その撮 影は大変困難でした。そこ で新しい道を模索した結 果、淡々と情報を分かりや すく伝えられる「ニュース番 組形式」に変更されまし た。クスっと笑ってしまうよう な要素も追加され、より魅 力的な動画へと生まれ変 わりました。



テーマはどのように決定したの?

→Next page

what is テーマ会議



テーマはどのように決まるの?

例年、春休みに入ってしばらくするとテーマ会議が始まります。テーマ会議とはその年の吉祥祭の柱となる吉祥祭テーマを考える会議で、私たち文化祭実行委員30人を中心に行われます。今年は計5日間行われ、主に高校2年生の三役(部長、書記、会計)が会議を進行し、その他の委員は幾つかのグループに分かれ、テーマを決めるために意見交換をしました。

そこでは吉祥祭に情熱を注ぐ実行委員たちが熱のこもった議論を繰り広げ、一つのより良いテーマを決定できるようアイデアを練り上げていきます。意見を交換するためにプレゼンテーションを行ったり、提案されたテーマの候補の単語に対してさまざまな規定に沿っているか、生徒やお客様はどのようなことを第一印象に抱きやすいか、などをドキュメントに書き込んで意見を共有したりします。





また、できるだけ中高両方の生徒の視点から考えることを重視 し、生徒や保護者ご来場いただくお客様など幅広い方々に伝わり やすいものを目指します。またここで決まるテーマは1年間の文化祭 に向けての学校の雰囲気を決める重要なものなので、文化祭実行 委員一人一人に重大な責任がのしかかります。しかし、長時間にわ たる会議の末テーマが決まった時の真びや達成感はひとしおです。

そしてこの5日間を通して実行委員同士の仲が深まり、より団結していきます。文化祭までの半年という期間を共に協力して過ごす仲間としての意識を高めるきっかけにもなります。



今年度の吉祥祭のキャラクターは「テクノロボ」に決まりました!キャラクターの作成はPRセクションが担っており、「テクノロボ」は今年度の吉祥祭テーマである「テクノロジー」とそれと関連性のある「ロボット」を掛け合わせています!今年度のテーマや様子を想像しやすく、わかりやすい名前となっています。テクノロジーやロボットと聞くと怖いイメージを持つ人がいるかもしれませんが、私たち人間が目指しているテクノロジーやロボットとの共存に向けて、親しみを感じやすいように、ロボットを可愛くデザインしています。他にも「テクノロボ」についている三つのボタンなども特徴的です。

「テクノロボ」は PR 新聞や吉祥祭パンフレットに掲載される予定です。お楽しみに!